令和８年度大豆戸小学校放課後キッズクラブ安全計画

１．安全点検

（１）運営・活動場所にかかる安全点検（専用区画以外の場所についても定期的に使用する場合は実施を検討すること）

月	４月	５月	６月	７月	８月	９月
重点点検箇所	・空調設備稼働点検 ・通学路点検 ・施設・設備安全点検 ・防火管理者による消火点検	・施設・設備安全点検 ・防火管理者による消防点検	・施設・設備安全点検 ・防火管理者による消防点検	・施設・設備安全点検 ・防火管理者による消防点検	・施設・設備安全点検 ・防火管理者による消防点検	・施設・設備安全点検 ・防火管理者による消防点検
月	10 月	11 月	12 月	１月	２月	３月
重点点検箇所	・施設・設備安全点検 ・防火管理者による消防点検 ・通学路点検	・施設・設備安全点検 ・防火管理者による消防点検	・施設・設備安全点検 ・防火管理者による消防点検	・施設・設備安全点検 ・防火管理者による消防点検	・施設・設備安全点検 ・防火管理者による消防点検	・施設・設備安全点検 ・防火管理者による消防点検

（２）マニュアル（指針）の策定・共有

分野	策定時期	見直し（再点検）予定時期	掲示・管理場所
安全管理・危機管理マニュアル（指針）	令和８年４月	令和８年10月	・事務スペースで管理
☑おやつ・食事	令和８年４月	令和９年３月	・ＰＣクラウド内で管理
□事業所外での活動			
□バス等車両の送迎 （※実施している場合のみ）			

２．児童・保護者に対する安全教育等

（１）児童への安全教育

	４～８ 月	９～12 月	１～３月
１年生	・ 施設・設備や遊具の正しい使い方 ・ 帰宅時の注意事項 ・ 熱中症対策	・ 地震や火災などの災害発生時の安全な避難の仕方	・ 不審者侵入時の安全な避難の仕方
２・３年生	・ 施設・設備や遊具の正しい使い方 ・ 帰宅時の注意事項 ・ 熱中症対策	・ 地震や火災などの災害発生時の安全な避難の仕方	・ 不審者侵入時の安全な避難の仕方とスタッフへの通報の仕方
４年生以上	・ 施設・設備や遊具の正しい使い方 ・ 帰宅時の注意事項 ・ 熱中症対策	・ 地震や火災などの災害発生時の安全な避難の仕方	・ 不審者侵入時の安全な避難の仕方とスタッフへの通報の仕方

（２）保護者への周知・共有

上半期	下半期
・ 安全管理・危機管理マニュアルについて ・ 警報発表時等の対応について ・ クラブ来所及び退所におけるルールの徹底	・ 避難・消火訓練の実施報告 ・ クラブで発生した事故について

３．訓練・研修

（１）避難訓練等

条例第６条第２項の規定に基づき定期的に実施する避難及び消火に対する訓練

月	４月	５月	６月	７月	８月	９月
テーマ・取組						避難訓練(地震)及び消火訓練
参加予定者						当日出勤職員及び児童
月	10 月	11 月	12 月	１月	２月	３月
テーマ・取組		避難訓練（浸水想定）				避難訓練(地震)及び消火訓練
参加予定者						

（２）その他訓練

訓練内容	実施予定時期（時期と回数を記載）	参加予定者
119番通報訓練	９月　１回	実施月の職員会議参加者
救急対応（心配蘇生法、気道内異物除去、ＡＥＤ・エピペン®の使用等）	11月　１回	横浜市主催の研修に１名以上の参加 その後スタッフ会議出席者へ周知
不審者対応訓練(110番通報訓練等)	10月　１回	実施月の職員会議参加者
来所・帰宅時における非常時対応訓練	６月　１回	実施月の職員会議参加者
その他（バス等車両の送迎における見落とし防止等）	―	

（3）安全管理・危機管理に資する職員への共有・研修等（法人・クラブ実施）

4～8月	9～12 月	1～3月
・ 安全計画の周知 ・ 安全管理・危機管理マニュアルの共有 ・ けが等の応急手当研修 ・ 熱中症対策研修 ・ クラブ内で発生した事故報告・意見交換（スタッフミーティング）	・ 食物アレルギーへの対応研修 ・ 警報発表時等の対応研修 ・ 感染症への対応 ・ 食品衛生講習会の共有 ・ クラブ内で発生した事故報告・意見交換（スタッフミーティング）	・ 衛生管理研修 ・ クラブ内で発生した事故報告・意見交換（スタッフミーティング）

（4）安全管理・危機管理に資する行政等が実施する訓練・講習スケジュール（予定）

※こども青少年局・区役所等、法人以外が実施する各種訓練・講習スケジュールについて参加目途にかかわらず記載する

・ 事業所の衛生管理（6～7月）
・ 食品衛生講習会（9～10月）
・ 事故・けがの予防と事後対応（11～12月）
※ 記載の内容、時期、時間は変更の可能性あり

4．再発防止策の徹底（ヒヤリ・ハット事例の収集・分析の方法等）

・ 日々のミーティングにおいて、クラブで起きたヒヤリ・ハット事例について共有・要因分析を行い、記録シートへ記載。
・ クラブで起きたヒヤリ・ハット事例や発生した事故内容の要因分析を踏まえ、安全計画・マニュアルを見直す。